



社会福祉法人^{恩賜財団}済生会 松山老人保健施設にぎたつ苑



<http://nigatatsu.saiseikai.or.jp/>

にぎたつ苑

済生会松山老人保健施設

2023

冬

第 48 号



<https://goo.gl/maps>



道後 放生園

検索

伊予鉄道後駅前
の広場は放生園
いうて、からくり
時計や足湯がある
人気スポットや
けど、この人の
銅像もあるんよ！
松山に住んどたら、
もちろん誰だか
わかるよね？

(この答えは次のページにあるけん！)

施設のパンフレットが
ご覧いただけます→



パンフレット一覧

検索

年男年女 2023

謹賀
新年



元気になって家に帰るぞ！オー！



アラよいしょ！



元気に頑張ります



皆と一緒にデイへ通います



これからもリハビリ頑張ります



よろしに頼まい



まだまだ元気です！



これからも元気に過ごしたいです



人生楽しまにゃ！



健康第一で過ごしたいです



元気に動きます



元気に過ごしていきたいと思います



今年も頑張ります

入所・短期入所療養介護

～入所の取り組み～



乗り心地がいいなあ～♪



在宅復帰レベルに合わせた車椅子導入計画の一環として、この度、車椅子・ティルトリクライニング・リクライニング式車椅子・歩行器など様々な物が新しく入ってきました。



この車椅子も乗りやすいよ～！



「転ばないス」

転倒予防に配慮した車椅子です。フットレストに足を乗せた状態で立ってしまっても、フットレストが床に着くまで伸びます。

安心して乗れよるよ～！！



*撮影時のみマスクを外して撮影しています。

通所リハビリテーション

済生会松山総合ケアセンター

祝 10 周年

2022年10月30日(日)に、済生会松山総合ケアセンターは10周年を迎えました。
10周年を祝して翌日10月31日(月)に、デイケアにて「10周年記念」イベントを行いました。

山本苑長の挨拶



撮影ブースを設け、写真撮影を行いました。
皆様いい笑顔をされていました。



おやつの中では、ワークステーションなでしこさんに協力をして頂き、パンと持ち帰り用のクッキーを作ってもらい、ご利用者に召し上がって頂きました(注文も可能です)。

職員との記念撮影



済生会松山総合ケアセンターは、2022年10月30日に10周年を迎えることができました。これから20年30年と迎える事ができるよう、職員一同精進して参ります。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い致します。



デイサービスにコミュニケーションロボットがやって来た！



厚生労働省の事業(介護ロボット事業の開発・実証・普及のプラットフォーム事業)の一環として、富士ソフト様よりPALRO(パルロ)の試用貸し出しを受けました。

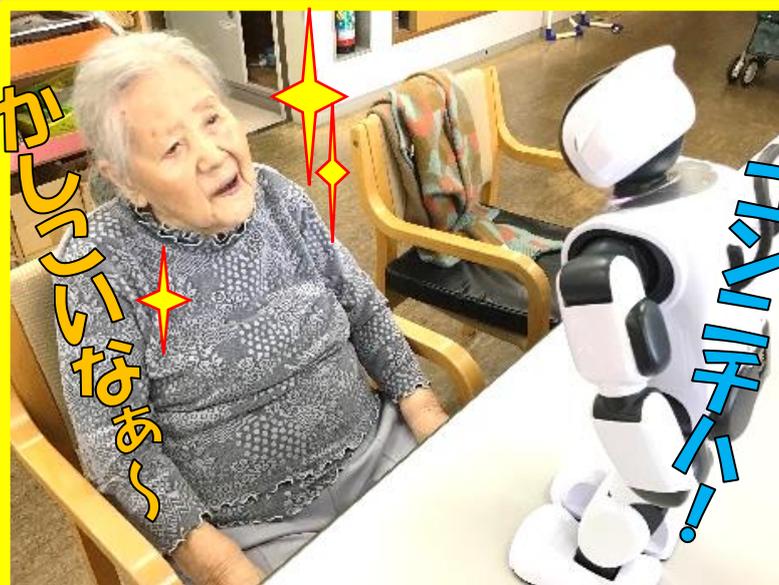
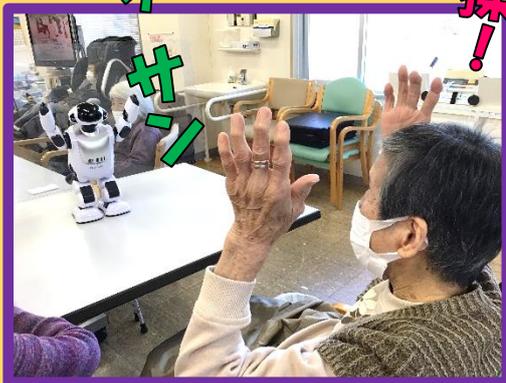
このロボットは、ご利用者への簡単な声かけ、歌レクリエーションを兼ねた体操プログラムを自動で行います。

ご利用者は、小さなロボットが目の前で話したり、動いたりするのを見て驚かれていましたが、「声が可愛い！」「上手に体操するね」と気に入られ、時には人だかりができるようになりました。



イチニツサン

一緒に体操！



かっしーいなあ〜

コミュニケーションロボット！



ハイテクさくら

NEWS テレビが新しくなりました！



このたびテレビを新調しました。75型・ネット接続が可能です。後ろの席からでも見えやすい、体操などのネット動画に手軽にアクセスすることができるなど、利便性が大幅に向上しました。

体験利用あり

お問い合わせ先 TEL 089-961-5800

ワンポイント

カハビカ

～膝痛について～



すっかり寒い季節になりましたね。お膝の調子はどうでしょうか？
“変形性膝関節症”などにより

「膝が痛い」「膝がまがらない」「膝がうずく」

と悩まれている方がいらっしゃいます。

人間は歩くとき、足を交互に出すため、片方の足や膝に多くの負担がかかります。
体重が増えると、それだけ膝に負担がかかります。

歩くときは**体重の2～5倍の力**

階段を下りるときは**体重の5～8倍の力**

このような力が膝にかかっているとされています。しかし、
膝が痛い状態で体重を減らそうと、むやみに運動するとかえって
膝を痛める危険性があります。そこで、痛みのない範囲で運動を
行うようにしましょう。また運動だけでなく食生活を見直しも必要です。



～運動の前にストレッチ～



ふとももやふくらはぎの筋肉が固まっていると、お膝に余計な負担がかかり
痛みの原因となるため、運動前には軽くストレッチしましょう！



◎ポイント◎ 反動をつけずに、10から15秒かけてゆっくりと伸ばしていきます！

ふとももの後ろ



上半身を
前にゆっくりと
倒していきます

ふくらはぎ



足のかかとを
床につけたまま
ゆっくりと伸ばします



外傷やリウマチなどの病気や、関節が腫れて熱をもっていたり、
強い痛みがある場合は、病院で医師の指示を仰いでくださいね。



STOP

入所・短期入所療養介護

お問い合わせ先 TEL 089-951-6600

- ・ 日常生活の介護(食事、入浴、整容、更衣、排泄)・看護(健康状態の把握、口腔ケア、医療的処置など)
- ・ リハビリ(短期集中リハビリ、認知症短期集中リハビリ、個別リハビリ、集団リハビリ)
- ・ レクリエーション(集団レク、集団体操、教養娯楽活動など)
- ・ その他(入所や退所の相談、ケアプラン作成、家族の相談、退所指導、居宅との連携など)

訪問介護事業所

お問い合わせ先 TEL 089-951-1106

- 生活援助:掃除、調理、洗濯(洗濯物干し、取り入れ)、シーツ交換、買い物代行、衣類の整理など
身体介護:入浴介助、清拭、買い物同行、通院同行、食事介助、口腔ケア、排泄介助、更衣介助、移動や移乗介助、自立支援の見守りなど
- ・ 営業日(相談受付日)月～金(12/30～1/3を除く)・営業時間(相談受付時間)8:30～17:00
 - ・ サービス提供時間…ご利用者の希望するサービスに対応
 - ・ ご利用範囲…松山市(旧北条市、中島町を除く) * 興居島地区にもサテライトがあり対応しています。

居宅介護支援事業所

お問い合わせ先 TEL 089-951-1514

ケアマネジャーはお決まりですか? 介護のこと、お気軽にご相談ください

私たちケアマネジャーは介護保険制度において、要支援・要介護と認定された人が、住み慣れた我が家でその人らしい生活ができるように、適切なサービスの提供をご支援いたします。

在宅生活復帰支援センター ハートフル済生会

お問い合わせ先 TEL 089-946-8100

保健・医療・福祉サービスを統合的に提供・支援する賃貸住宅です。生活支援をさせていただき、自立と早期社会生活の復帰や生活機能の維持を目指します。安心した環境の中で、今までの生活ペースでご自分に必要な在宅サービスをご利用いただきながら、お過ごしいただけます。デイケアやデイサービスに通うことも出来ます。

済生会松山訪問看護ステーション

お問い合わせ先 TEL 089-951-1335

- 訪問看護 ・健康状態の観察 ・病状悪化の防止 ・回復・療養生活の相談とアドバイス ・リハビリテーション
・点滴、注射などの医療処置 ・痛みの軽減や服薬管理 ・緊急時の対応 ・主治医、ケアマネジャー、薬剤師、歯科医師との連携など
- 訪問リハビリ ・健康状態の観察(訪問看護師との連携) ・身体機能訓練 ・基本動作の訓練 ・発声、発語、嚥下の訓練
・日常生活動作の訓練 ・住環境の整備 ・福祉用具の選定 ・自己訓練の指導 ・ご家族への介護支援、相談など
- 営業日【月曜日～金曜日】9:00～17:00 【土曜日】9:00～12:00 24時間緊急時対応あり

済生会なでしこハウス

お問い合わせ先 TEL 089-992-9326

(療養通所介護&多機能型療養所)

サービス内容 ・個別送迎 ・健康状態の観察 ・食事介助・入浴介助・排泄介助 ・医療的ケア ・レクリエーション
・医師、訪問看護師、ケアマネジャー、相談員との連携など

対象者 <児童発達支援、放課後等デイサービス>

18歳までの障害児で重症心身障害のお子様。医療処置が多く、常時看護師の目が必要な障害児の通所施設。

<生活介護>

18歳以上の障害者で医療処置が多く、常時看護師の目が必要な通所施設。

<日中一時支援>

日中において、一時的に見守り等の支援が必要と市町村が認めた障害者が対象。

営業日【月曜日～金曜日】9:00～17:00 【土曜日】9:00～17:00

済生会ワークステーションなでしこ

お問い合わせ先 TEL 089-916-6959

(就労継続支援 B 型事業所)

就労継続支援 B 型とは障がいをお持ちの方を対象に、生産活動を通じて就労に必要な知識の獲得や能力の向上のための訓練を行なうサービスです。訓練を通して就労に対する知識や能力が向上した方は、就労継続支援 A 型や一般就労へとステップアップすることもできます。

開所日時【月曜日～金曜日】10:00～15:00 【土・日・祝日】お休み

無料低額診療事業のご案内

当院は、社会福祉法第2条3項に基づいて、病気やけがにより生計困難をきたす恐れのある方や経済的理由により必要な医療を受けることが困難な方に対して、無料または低額な費用で医療を受けられるよう無料低額診療事業を行っています。

利用可能対象者

低所得者世帯等、経済的理由により診療費の支払いが困難と認められる方

申請方法 ※相談は無料。秘密は厳守いたします。

まずは1階「地域連携室」医療ソーシャルワーカーまでお尋ねください。

ご相談をお受けした後、院内規定により必要書類を作成し審査を行います。尚、必要に応じて申請者および世帯全体の収入や支出が分かる明細等を確認させていただくこともございます。

 **済生会松山病院 地域連携室・医療福祉相談室**

☎ (089) 951-6111 (代表)

〒791-8026 松山市山西町880番地2

E-mail:renkeishitsu@matsuyama.saiseikai.or.jp



診療科/内科・循環器内科・脳神経内科・外科
整形外科・脳神経外科・婦人科・形成外科
泌尿器科・眼科・放射線科・皮膚科
麻酔科・リハビリテーション科

休診日/第2・4・5土曜、日曜・祝日



注意事項

にぎたつ苑の寄付金について



済生会は、明治44年に創立されてから皆様に支えられ現在に至ります。頂いた寄付金は、利用者様に還元し、この長い歴史の積み重ね(先人の想い)を、絶やすことなく未来へつなぎます。



利用者様にあった車椅子や歩行器など

ノーリフト機器を導入し「怖い・痛い」の

快適な苑内生活や歩行訓練に使用します。

思いを軽減。安心・安全の介護実現

寄付金へのお問い合わせは、にぎたつ苑相談室まで
※ご寄付は税制上の優遇措置を受けることができます。

お問い合わせ先 089-951-6600



済生会 松山老人保健施設にぎたつ苑

理念

済生会理念のもと、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、在宅を含めた生活機能の維持・向上を目指し、総合的にサービスを提供する。

サービス目標

- 1、利用者の意思を尊重し、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要なサービスを提供する。
- 2、生活環境の整備や在宅生活に必要な体力・基本動作能力の獲得など、生活の質の向上を目的にサービスを提供する。
- 3、利用者の身体状況に応じて、適応なサービス提供の支援を行い、安全な在宅生活維持に努める。
- 4、自立した在宅生活が継続できるよう、在宅サービスを提供するとともに、他のサービス機関と連携して在宅生活を支援する。
- 5、市町村自治体や保健・医療・福祉機関などと連携し、地域一体となったケアを目指す。

■介護老人保健施設

■訪問リハビリテーション

■日常生活支援・指導事業

■通所介護(興居島)

■短期入所療養介護

■介護予防訪問リハビリテーション

■介護職員初任者養成講座

■介護予防型通所サービス(興居島)

■介護予防短期入所療養介護

■居宅介護支援

■訪問看護ステーション

■配食サービス(興居島)

■通所リハビリテーション

■訪問介護

■多機能型なでしこハウス

■過疎地有償運送(興居島)

■介護予防通所リハビリテーション

■介護予防型訪問サービス

■在宅生活復帰支援センター
ハートフル済生会

■就労継続支援B型
ワークステーションなでしこ



発行元 社会福祉法人  済生会
松山老人保健施設にぎたつ苑
苑長：山本昌也
住所 松山市山西町880番地2
電話 089-951-6600
ホームページ <http://nigiatsumi.saiseikai.or.jp/>
編集者 広報委員会
発刊日 令和5年1月10日

* 広報誌内におけるすべての画像は、本人様及びご家族様に了承を得て掲載しています。